

■ 広報委員会からの お知らせ



【新会長あいさつ】 同窓生の皆さんとともに 明るいプラットフォームを築く

東京福中・福高同窓会会長 古賀芳和（高29回）



2021（令和3）年度の東京福中・福高同窓会総会におきまして、島田隆士前会長の後を引き継ぎ、新会長に選任されました高校29回の古賀芳和です。微力な私でございます。

ですが、同窓会会員皆様のご支援をいただきながら、母校と同窓会の更なる発展に力を尽くす所存でございます。

当会は福中・福高卒業生の東京での同窓組織ですが、長い歴史を持っています。戦後間もない1948（昭和23）年4月に開かれた「福中同窓会発会式」が東京での同窓会の原点だといわれています。後の福岡市長で福中1回生である進藤一馬さんが初代会長です。当時は会則や特段の運

営組織もなく、年に一度の「東京福中同窓会」が開催され、時と共に名称も「東京福中・福高同窓会」に変わりました。現在のようないくつかの組織や事業運用されるようになったのは平成に入ってからです。1990（平成2）年2月に「第1回東京福中・福高同窓会総会」が日本工業倶楽部で開催されました。会則の承認や役員を選任が行われ、東京同窓会としての組織が承認され、今日に繋がります。

当会は数多くある全国の高校同窓会の中でもユニークで活発な活動を行っています。年次の同窓会総会・懇親会、卒業生を招いた講演会の「福高塾」、春と秋のゴルフコン

て、同窓会活動をより多くの卒業生にお知らせし、参加いただく機会を数多く作りたいと思います。現在は多様性の時代。一つの価値観では多くの特に若者を引き付けられないと考えます。そこで、福中福高同窓会というプラットフォームの上に、それぞれ皆さんが一つの灯りを照らし集う、そして連携する。このような同窓会にしていただくと考えています。故中村哲さんが繰り返されてきた言葉「一隅を照らす」のように、皆さんと共に少しずつ灯をともし、明るいプラットフォームを築きたいと思っております。皆様のご協力をお願いいたします。

2021年度 東京福中・福高同窓会の主な活動報告

◎同窓会総会・懇親会

当番幹事は8の回。令和3（2021）年度の同窓会総会・懇親会は4月17日（土）に開催されました。懇親会テーマは「新しい時代へ 繋がり求めて、新たな一歩を踏み出そう!」。参加者数はオンライン16名+会場29名の45名でした。

ZoomやYouTubeを用い、総会では議事進行の様子、懇親会では中村哲さんの追悼映像、福高野球部2020年度福岡大会優勝に至る試合映像などが流されました。また、Zoomのブレイクアウトルーム機能を利用し、学年毎、部活や委員会毎に分かれて歓談する時間を設

けました。

残念ながら、同じ会場に集うことはできませんでしたが、オンラインでも確かに「福中・福高の繋がりを」感じることができました。

◎常任幹事会（6月15日、9月16日、2月2日開催）

会場あるいはオンライン参加のハイブリッド形式、オンラインの状況にあわせて3回開催しました（毎回40名程度の参加）。同窓会運営ならびに収支等の議題について審議しました。

◎在校生キャリア学習支援

昨年に続き、修学旅行時の企業訪問は、コロナウイルスの影響で中止。その代替で11月4日に昨年同様授業の一環として2枠（50分間×2）を

充て、Zoomを活用した講演会形式で実施され、東京福中・福高同窓会経由では14社の企業が支援しました。

企業側からは「協力できて良かった」の声と同時に「開始と終了の仕切りに改善が必要」「生徒の反応がわかりづらい」等、オンラインの開催については更に工夫が必要との意見も。学校側としては生徒の刺激になったとの評価ですが、より良い学習となるよう今後も各企業のご支援をお願いします。

◎会計報告

左表の通りです。なお、次年度の報告となりますが、福中・福高同窓会から創立百周年記念事業に伴う余剰金から50万円をいただきました。使途に関しては、今後常任幹事会などで相談してまいります。

東京福中・福高同窓会 2020年度 一般会計決算報告書

(2020年1月1日～12月31日)

収入の部		支出の部	
	決算		決算
前期繰越金	¥2,581,135	総会会場費	¥300,000
年会費（@¥2,000）	¥918,000	あさばらけ広告掲載費（福岡）	¥30,000
雑収入（特別会計剰余金）	¥577,924	常任幹事会送付金	¥306,948
受取利息	¥29	ホームページ企画費	¥0
寄付	¥7,500	常任幹事会会議費（3回）	¥183,931
懇親会費事前納付分	¥176,000	ホームページ維持費	¥45,100
		郵便振替手数料（会費）	¥64,439
		各委員会会議費	¥6,787
		渉外費（総会参加交通費等）	¥0
		企画実施費用（福高塾他）	¥0
		事務用品費	¥0
		通信費	¥31,059
		支払手数料	¥32,230
		レンタル倉庫費	¥239,012
		雑費	¥19,690
		周年記念行事特別積立金	¥150,000
		総会会場キャンセル費用	¥797,130
		2020年度懇親会費返金	¥176,000
		小計	¥2,382,326
		次期繰越金	¥1,878,262
合計	¥4,260,588	合計	¥4,260,588

※ 2021年度の一般会計報告は2022年の総会で報告承認いただきます
※ 「総会会場キャンセル費」は一般会計から支出しました

2021年度 特別会計決算報告書

収入の部		支出の部	
	決算		決算
一般会計より会場費	¥300,000	会場費	¥584,430
参加費（オンライン・リアル）	¥340,000	企画経費	¥16,597
祝儀	¥10,000	進形形費	¥48,026
同窓生からの寄付	¥79,000	動員経費	¥193,843
広告収入	¥430,000	幹事会費	¥52,860
銀行利息	¥2	小計	¥895,756
		収支（収入－支出）	¥263,246
		合計	¥1,159,002

新役員の抱負

大勢の同窓生と応援歌が 歌える感動をいつまでも



会計 米島幹雄 (高37回)

2002年の市ヶ谷での懇親会に出席し、福岡から遠く離れた東京の地でこんなにも大勢の同窓生が集まりしかも

応援歌も歌うことにすごく感動したことを覚えています。出席のきっかけは同級生からの要請によるものでしたが、

出席してホントによかったと思います。この「思い」は、たぶん今の若年層も同じだと思います。この感動を与え続けるためにも、東京福中・福高同窓会の常任幹事会・役員会の組織は万全であることが必須であり、会計という脇役ではあります。本会の発展に貢献していきたいと思えます。

同窓会にもっと繋がりたい！



監事 藤野 敦 (高36回)

これまで同窓会からも幹事のようなお役目からも大概距離を置いてきた私ですが、当

番幹事として3年前の同窓会準備に参加してみたら、皆さんとにかく魅力的で「福高生で本当に良かった！この場にもっと繋がりたい」と盛り上がり過ぎてしまいました。コロナ禍で人と会う大事さが身にしみて、こんな場での繋がりが大事な時代になってきたようにも感じています。この歳で(歳のせい?)の心境の変化に自分でも驚きですが、微力ながら同窓会に貢献したいと思っていますので、何卒よろしくお願いたします。

離を置いてきた私ですが、当番幹事として3年前の同窓会準備に参加してみたら、皆さんとにかく魅力的で「福高生で本当に良かった！この場にもっと繋がりたい」と盛り上がり過ぎてしまいました。コロナ禍で人と会う大事さが身にしみて、こんな場での繋がりが大事な時代になってきたようにも感じています。この歳で(歳のせい?)の心境の変化に自分でも驚きですが、微力ながら同窓会に貢献したいと思っていますので、何卒よろしくお願いたします。

同窓の皆さんとご縁が持てて嬉しい

高校を卒業して約35年が経つと言うのに、こうして福高同窓の皆さんとご縁が持てて嬉しいのです。今年の正月も福岡で、同級生とゴルフに行きました。在校時は全く話したこともない友もいましたが、このタイミングで交流が深められるのも、福高ならではです。さて、この度、監事を担当させていただくことになりました。四角い部屋を丸くはわいてしまう性格で少し心配ですが、藤野さんと一緒に頑張ります。

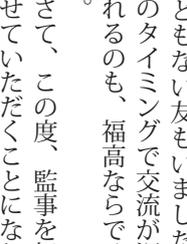
同窓の皆さんとご縁が持てて嬉しい



監事 宮川稔子 (高40回)

高校を卒業して約35年が経つと言うのに、こうして福高同窓の皆さんとご縁が持てて嬉しいのです。今年の正月も福岡で、同級生とゴルフに行きました。在校時は全く話したこともない友もいましたが、このタイミングで交流が深められるのも、福高ならではです。さて、この度、監事を担当させていただくことになりました。四角い部屋を丸くはわいてしまう性格で少し心配ですが、藤野さんと一緒に頑張ります。

同窓会にもっと繋がりたい！



監事 藤野 敦 (高36回)

これまで同窓会からも幹事のようなお役目からも大概距離を置いてきた私ですが、当

コロナ禍 なんぼしよった? 常任幹事さんの声 紙面交流会

これとしない人と人としてどうにもならん

ここ15年ほど、通勤の道々、道端や公園などに捨てられている瓶・缶やペットボトル類を拾い集めている。その数ざっと1万個、重さ500kgくらいになる。善いことをしたいなんてものではない。尊敬する中村哲さんの言葉を無断借用させてもらえば「これをしないと人としてどうにもならん」に近い。それでも「私も始めましたよ」と声を掛けてくる人がたまにいるから面白い。

健康には留意して・・・
新型コロナウイルス発生からはや2年。生活様式も大きく変わり、会社ではテレワークが増えてちよつとした会話がチャットやメールで代替されるようになった。対面でのコミュニケーション機会が大幅に減り、寂しい思いをしているのは私だけではないはず。60歳を過ぎ健康には留意する日々ではあるが、早くみるなど、リアルで語らうことができる日がくることを待ち望んでいる。

コロナ禍はグーグルマップで旅を楽しむ
巣ごもりでオンラインの交流が盛んですが、私はグーグルマップで海外旅行を楽しんでいます。前に旅したパリの街中もフィリピンの片田舎もストリートビューで歩き回ります。街並みなどは往時のままや新しくなっていたりしますが、懐かしい感慨で楽しみます。コロナ後の旅を夢見て新しい場所も捜します。リアルの旅と同じく、妻と一緒にだと楽し

さが増します。(高16回 竹田範弘)

LPレコードを楽しむ

退職祝いを自分自身にと、ステレオシステムを購入し、レコードを聴く楽しみを始めました。デノンDP-300F、デノンPMA-600NE、ダリSPEKTOR2を買い揃えました。午前中に家事を済ませ、午後にLPレコードを聴くようにしています。LPは、私自身と妻の分を合わせて200枚超あります。柳ジョージ、シヤカタク、チャック・マンジョーネが気に入っています。(高25回 山崎英祐)

小田原
小田原へ引越して、石橋山古戦場を見に行くと、急峻な地形と、大庭景親が源氏方援軍が酒匂川東岸で味方の家屋を焼く煙をみて強襲したという所伝が成立することを確認できた。先祖が鎌倉党という薩摩の伝承は概要では成立しそうである。現状、毎日出版社することなく週に数回程度新幹線が東京に出る生活を送っている。(高57回 酒匂貴市)

早朝ウォーキングで元氣満点
早起きして、寮の同期とテレワーク前にウォーキングをしています！早朝の公園は空気が美味しく、歩いているうちに太陽が昇ってきて、朝日を浴びながら歩くという最高の瞬間を味わえます。朝一にたっぷりのセロトニンを浴びて、心身共にすこく元氣です！また、同期と共通の趣味の韓ドラや仕事についてなど、色々な話をとりとめもなくできるのもウォーキングの醍醐味です。(高65回 牛房奈菜子)

何事も「過程を楽しむ学び」
小中高生の3人の子は不登校を経験しながらコロナ禍を生きています。通学しない生活は親には未知の世界で当初

何が親には未知の世界で当初

は戸惑い悩みましたが、徐々に発想転換。今は、公教育に頼らず家庭で可能な課程の試みとその先への想い—どんな大人になるのかな?—を持つて、成長過程を親子で楽しむよう心掛けて過ごしています。経験に基づきつつ先入観を排して人や物事に向き合う日々は新鮮です。(高44回 相沢滋子)

東京福中・福高同窓会による催し物のご案内やご報告については、東京福中・福高同窓会のホームページをご覧ください！
(広報委員会)



上記のHPアクセスQRコードはこちら↑